

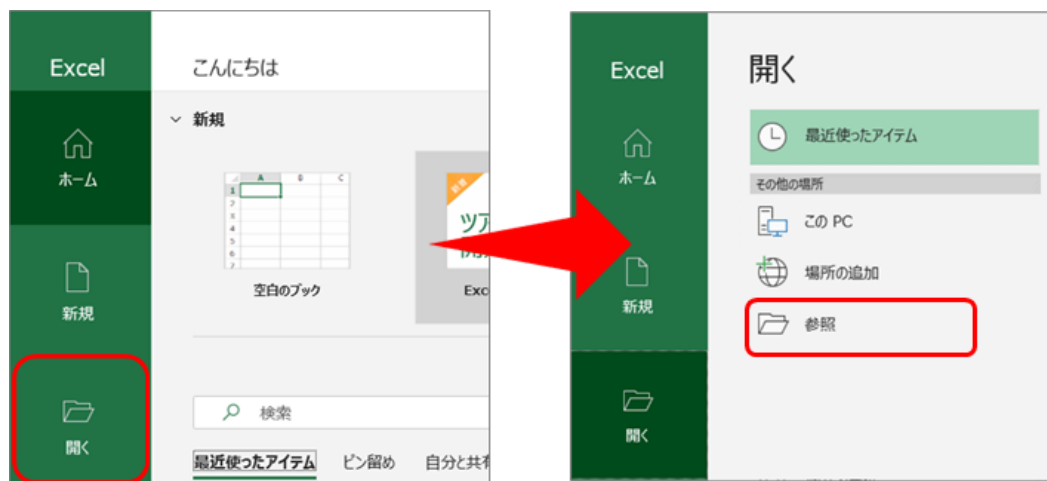
② データ作成

Cariot に登録するためのデータを作成します。

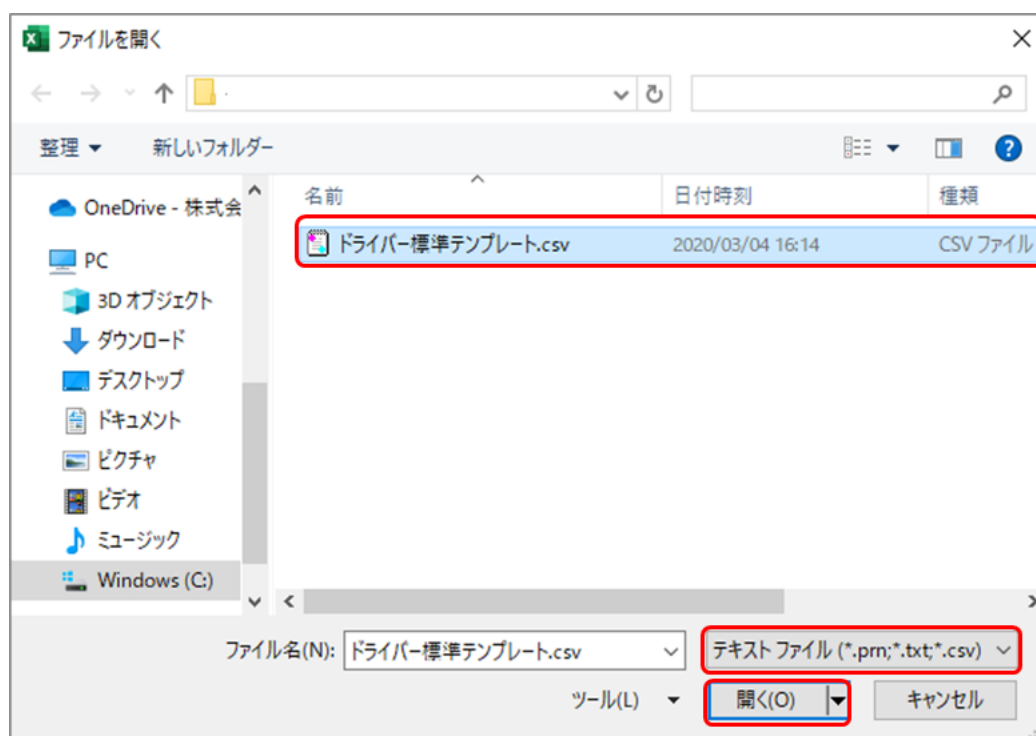
CSV ファイルを編集可能なツールをご用意ください。ここでは Microsoft Excel を使用します。

1) ドライバー

1. Microfosf Excel を起動し、開く、参照の順に選択



2. 右下の選択リストで「テキストファイル(*.pm;*.txt;*.csv)」を選択し、表示された「ドライバー標準テンプレート.csv」を選択し、開く



3. テキストファイルウィザードで「Unicode (UTF-8)」が選択されていることを確認し、次へ

テキストファイルウィザード - 1 / 3

選択したデータは区切り文字で区切られています。
[次へ] をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。

元のデータの形式

データのファイル形式を選択してください：

☒ カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D)

☐ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(W)

取り込み開始行(R): 1 元のファイル(Q): 65001 : Unicode (UTF-8)

☐ 先頭行をデータの見出しとして使用する(M)

ファイル C:\Users\sachie.kokubu\Desktop\マニュアル\新しいフォルダー ...\ドライバー標準テンプレート.csv のプレビュー

1	ドライバー名,ふりがな,日中連絡先 TEL,メール,追加通知先メール,ドライバー管理番号,所属部署,営業所名
2	山田 太郎,やまだ たろう,03-0000-0000,yamada.sample@sample.cariot.jp,,00000001,マーケティング部,
3	田中 花子,たなか はなこ,06-0000-0000,tanaka.sample@sample.cariot.jp,yamada.sample@sample.cariot
4	
5	

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

4. 区切り文字「カンマ」にチェックを入れ、次へ

テキストファイルウィザード - 2 / 3

フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。

区切り文字

☒ タブ(I)

☐ セミicolon(M) ☐ 連続した区切り文字は 1 文字として扱う(B)

☒ カンマ(C)

☐ スペース(S) 文字列の引用符(Q): "

☐ その他(Q):

データのプレビュー(P)

ドライバー名	ふりがな	日中連絡先 TEL	メール	追加通知先メール
山田 太郎	やまだ たろう	03-0000-0000	yamada.sample@sample.cariot.jp	
田中 花子	たなか はなこ	06-0000-0000	tanaka.sample@sample.cariot.jp	yamada.sample@sample.cariot

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

5. 「ドライバー管理番号」、「免許証番号」の列を選択し、列のデータ形式「文字列」を選択し、完了

テキストファイル ウィザード - 3 / 3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

☐ G/標準(G)

☒ 文字列(T)

☐ 日付(D): YMD

☐ 削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

データのプレビュー(P)

G/標準	文字列	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準
	ドライバー管理番号	所属部署	営業所名	生年月日	免許取得年月日	免許条件
	00000001	マーケティング部	品川営業所	1975/4/5	1995/3/24	
le@sample.carrot.jp	00000051	総務部	大阪営業所	1988/8/31	2017/5/20	AT限定

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

6. 以下のように CSV ファイルが開きます。1 行目は項目名です。2 行目以降にサンプルを参考に登録するデータを作成します。

A1	ドライバー名																
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	ドライバー	ふりがな	日中連絡先メール	追加通知先メール	ドライバー	所属部署	営業所名	生年月日	免許取得年月日	免許条件	免許証有効期限	免許証番号	免許種類	入社年月日	退職年月日	退職理由	
2	山田	大井やまだ	f03-0000-0yamada.sample@sa	r000000001	マーケティ	品川営業所	1975/4/5	*****			*****	12345678	普通;大2	1997/4/1			
3	田中	花うたなか	i06-0000-0tanaka.saiyamada.s	i000000051	総務部	大阪営業所	*****	*****	AT限定	*****	01234567	普通		2016/6/1			

各列の値は以下の通りに設定してください。登録不要な列は空欄のままにしてください。

項目名	値説明
ドライバー名	各所に表示するドライバー名です。必須項目です。
ふりがな	
日中連絡先 TEL	
メール	@の入ったメールアドレスの形式にしてください。
追加通知先メール	@の入ったメールアドレスの形式にしてください。
ドライバー管理番号	社員番号など、重複しない値を設定してください。
所属部署	
営業所名	
生年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
免許取得年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
免許条件	
免許証有効期限 年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
免許証番号	
免許種類	以下の値から選択してください。 大型;中型;準中型;普通;大特;けん引;大2;普2;大特2;けん引2 複数の場合は「;」で連結してください。 例) 普通;大2
入社年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
退職年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
退職理由	

7. 編集が完了したら、上書き保存をしてください。

2) 車両

1. ドライバーと同様の手順で「車両標準テンプレート.csv」を開く
2. ※「Cariot__Driver__r ドライバー管理番号」の列は文字列を選択してください

テキストファイル ウィザード - 3 / 3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

☐ G/標準(G)
☒ 文字列(I)
☐ 日付(D): YMD
☐ 削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

データのプレビュー(P)

G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準
	車台番号	車両管理番号	車両説明	型式	年式	Cariot__Driver__r ドライバー管理番号	車検満了日	購入	
1		品川101あ1001			2015	00000001	2021/3/31	2019	
2		品川1202い2002			2013	00000051	2021/8/31		

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

3. 以下のようにサンプル CSV が開きます。1 行目は項目名です。2 行目以降にサンプルを参考に登録するデータを作成します。

A1																		
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1	車両名	車両番号	車台番号	車両管理番号	車両説明	型式	年式	Cariot_D	車検満了日	E	購入年月日	F	購入価格	リース年月日	G	リース満了日	H	表示名
2	車両A	品川101あ1001		品川101あ1001			2015	00000001	#####	#####			2400000					#####
3	車両B	品川202い2002		品川202い2002			2013	00000051	#####					2017/8/1		280000		2017/8/1

各列の値は以下の通りに設定してください。登録不要な列は空欄のままにしてください。

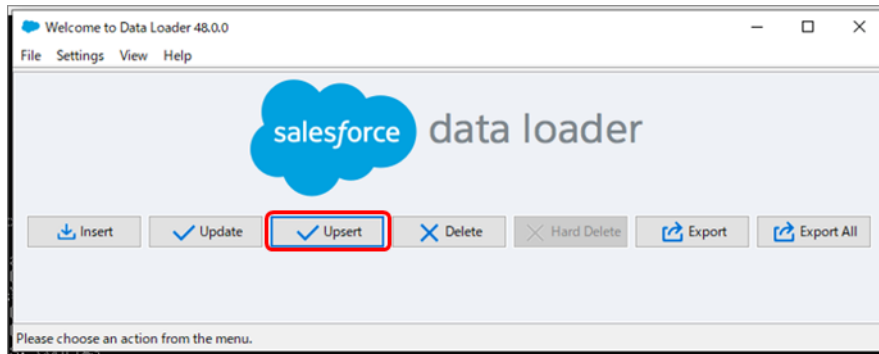
項目名	値説明
車両名	各所に表示する車両名です
車両番号	ナンバープレートのナンバーです
車台番号	車検証の車台番号です
車両管理番号	車両番号など、重複しない値を設定してください
車両説明	
型式	
年式	「2015」のように数値で入力してください
Cariot_Driver_r ドライバー管理番号	手順①データ作成 1) ドライバー で登録したドライバー管理番号を入力してください ※ドライバーが未登録の場合、車両とドライバーとの紐づけができないため、必ずドライバーを先に登録してください
車検満了日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
購入年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
購入価格	「1000000」のように数値で設定してください。数値以外の文字列（カンマ等）は入れないでください。
リース年月日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
月額リース料	「1000000」のように数値で設定してください。数値以外の文字列（カンマ等）は入れないでください。
リース満了日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
登録日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください
表示名	DriveCast 等での表示名を変更したい場合は設定
廃車日	「2020/1/1」のように西暦で設定してください

4. 編集が完了したら、上書き保存をしてください。

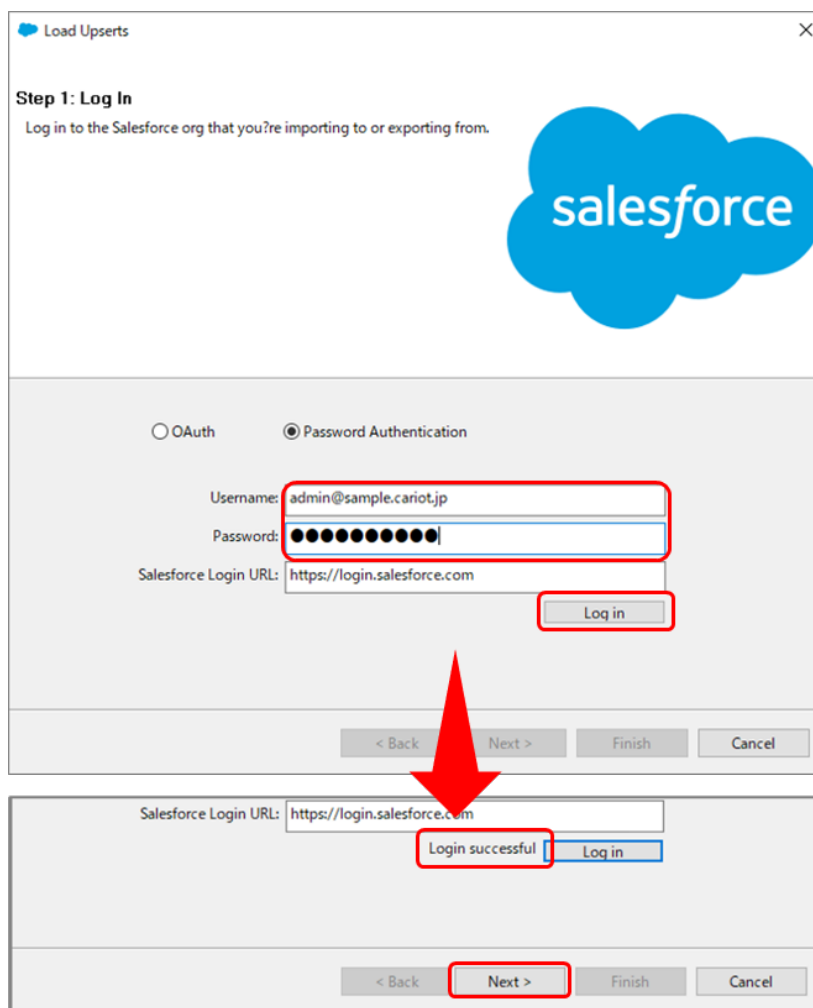
③ データの登録

1) ドライバー

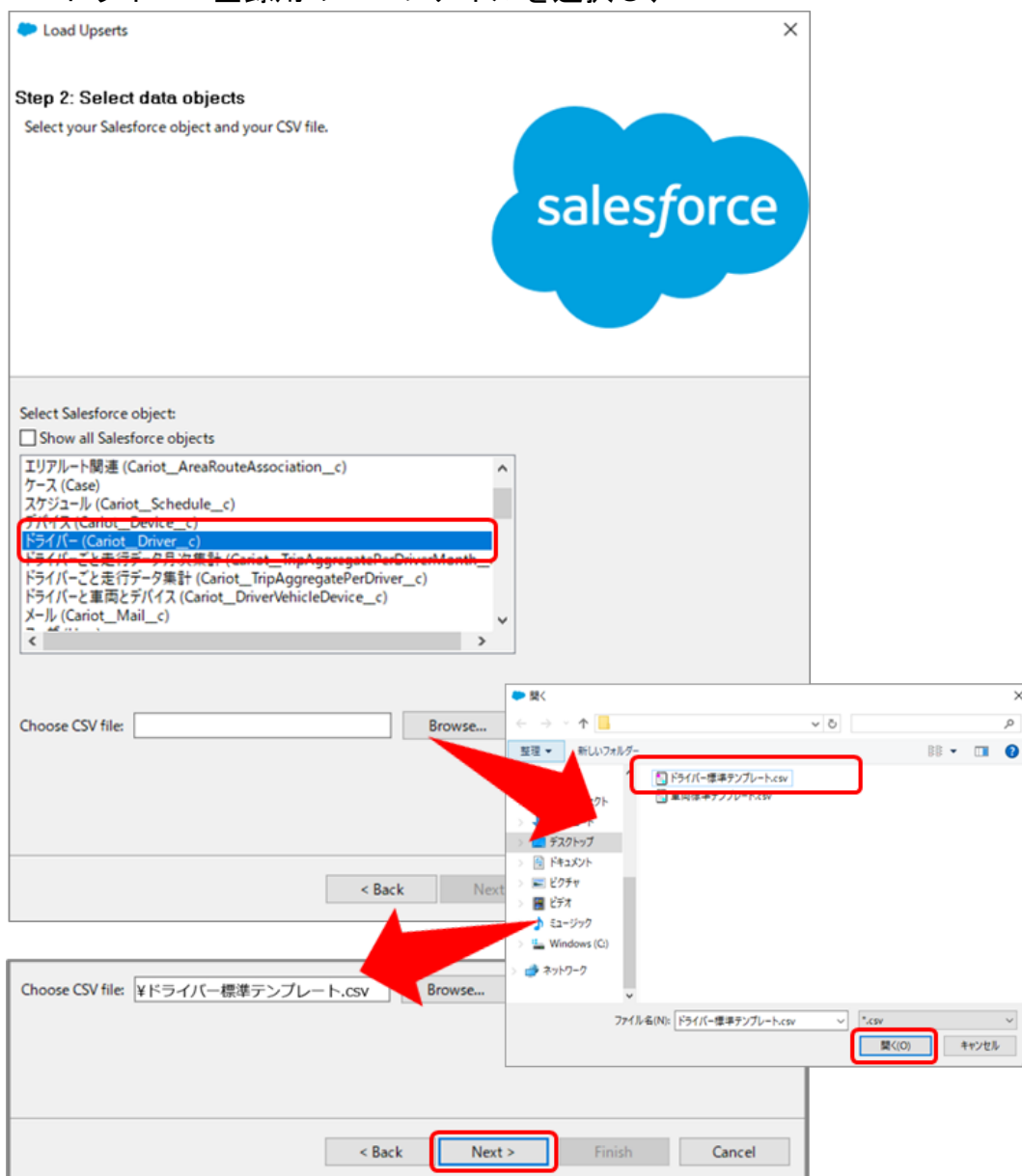
1. データローダを起動し、Upsert を選択



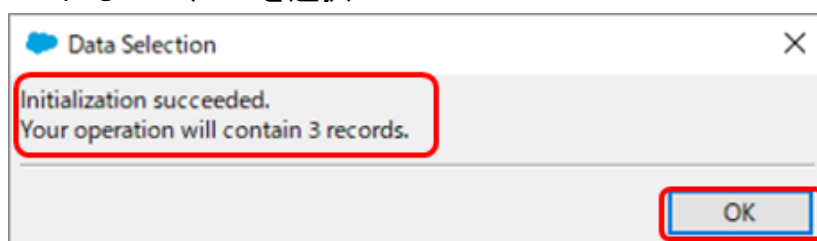
2. Cariot のログイン ID とパスワードを入力し、Login を選択。Login に成功すると Login 按钮の左に Login successful が表示されるので、Login 後に Next を選択。



3. ドライバー (Cariot_Driver__c) を選択し、②データの作成で保存したドライバー登録用の CSV ファイルを選択し、Next



4. CSV ファイルの読み込みに成功した場合、以下のダイアログが表示されるので、OK を選択



5. Cariot__MtgNumber__c を選択し、Next を選択

※ドライバー管理番号 (Cariot__MtgNumber__c) が一致するか否かで更新／新規登録の判断します

Load Upserts

Step 2a: Choose your field to use for matching

Select the field on your object to use for matching.

salesforce

To match on Cariot__Driver__c, use either the Id field or an external ID field.

Select the field for matching on Cariot__Driver__c:

Cariot__MtgNumber__c

< Back Next > Finish Cancel

6. Create or Edit a Map を選択します。CSV の項目名と Cariot の項目名をマッチングし、更新対象の項目を決めます。

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

salesforce

Choose an Existing Map Create or Edit a Map

Current Field Mapping:

File Column Header	Name
免許取得年月日	
退職理由	
免許証有効期限 年月日	
ドライバー管理番号	
日中連絡先 TEL	
営業所名	
ドライバー名	
メール	
ふりがな	
免許条件	

< Back Next > Finish Cancel

7. Auto-Match Fields to Columns を選択します

Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns.

Clear Mapping Auto-Match Fields to Columns

Name	Label	Type
Cariot_Avatar_c	アイコン	textarea
Cariot_DriverKey_c	ドライバー連携用キー	string
Cariot_EmergencyContactName1_c	緊急時連絡先 氏名1	string
Cariot_EmergencyContactName2_c	緊急時連絡先 氏名2	string
Cariot_EmergencyContactRelation1_c	緊急時連絡先 関係1	string
Cariot_EmergencyContactRelation2_c	緊急時連絡先 関係2	string
Cariot_EmergencyContactTel1_c	緊急時連絡先 TEL1	phone
Cariot_EmergencyContactTel2_c	緊急時連絡先 TEL2	phone

Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete.

File Column Header	Name
ドライバー管理番号	Cariot_MgtNumber_c
ドライバー名	Cariot_NameKana_c
ふりがな	Cariot_Mail_c
メール	Cariot_BusinessOffice_c
営業所名	Cariot_Department_c
所属部署	Cariot_Birthday_c
生年月日	Cariot_ResignationDate_c
退職年月日	Cariot_ResignationReason_c
退職理由	Cariot_Mail02_c
追加通知先メール	

OK Save Mapping Cancel

8. 自動でマッチングできない項目がある場合、ドラッグ&ドロップでマッチングします。すべてマッチングできたら OK を選択。

Mapping Dialog

Match the Salesforce fields to your columns.

Clear Mapping Auto-Match Fields to Columns

Name	Label	Type
Cariot_User__c	ユーザ	reference
Cariot_VehicleRsvArea__c	運行予定エリア	reference
Flg__c	退職者フラグ	boolean
Id	カスタムオブジェクトID	id
Name	ドライバー名	string
OwnerId	所有者ID	reference
VehicleType__c	車両タイプ	string

Drag the Salesforce fields down to the column mapping. To remove a mapping, select a row and click Delete.

File Column Header	Name
ドライバー管理番号	Cariot_MgtNumber__c
ドライバー名	ドライバー名
ふりがな	Cariot_NameKana__c
メール	Cariot_Mail__c
営業所名	Cariot_BusinessOffice__c
所属部署	Cariot_Department__c
生年月日	Cariot_Birthday__c
退職年月日	Cariot_ResignationDate__c
退職理由	Cariot_ResignationReason__c
追加通知メール	Cariot_Mail02__c

OK Save Mapping Cancel

9. すべてマッチングできたことを確認し、Next を選択

Load Upserts

Step 3: Mapping

Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

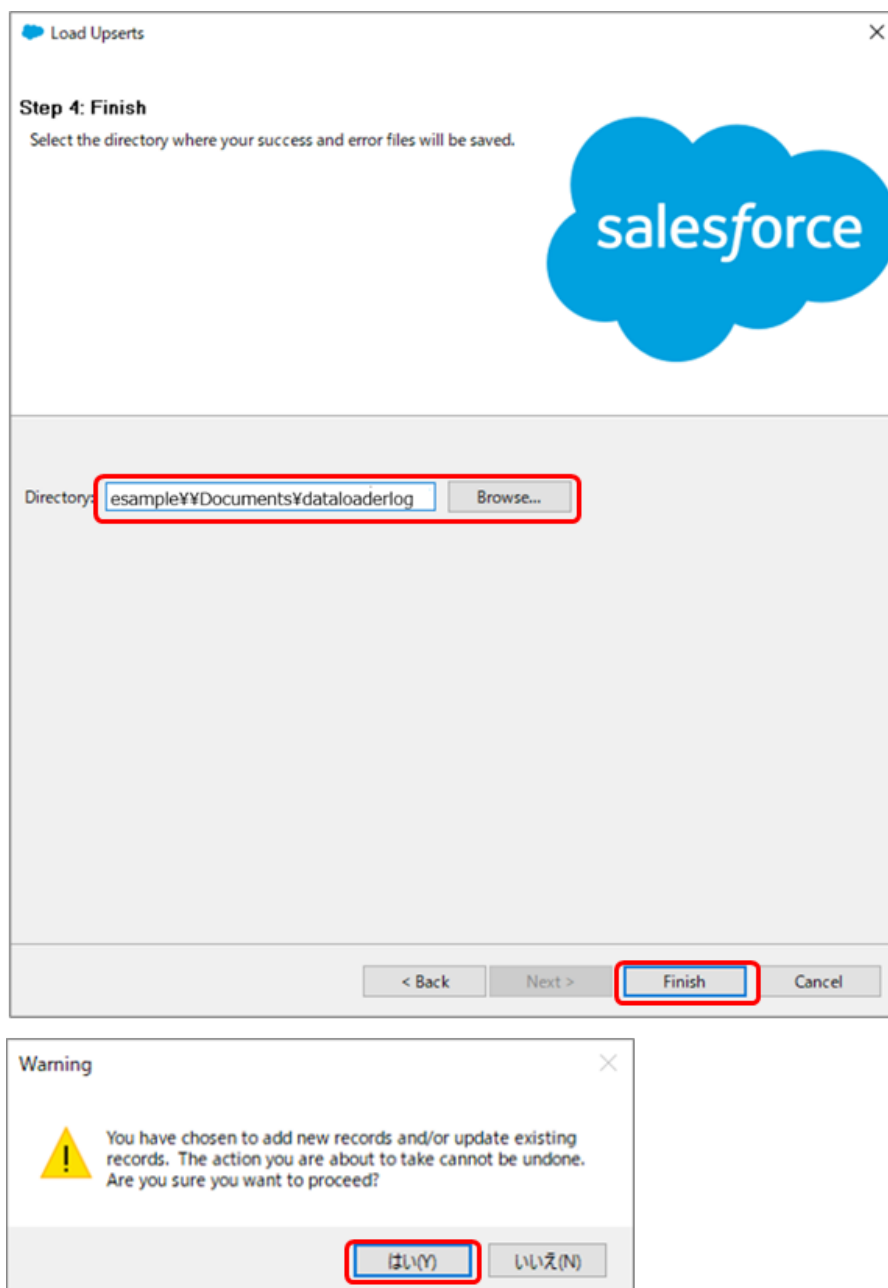
Choose an Existing Map Create or Edit a Map

Current Field Mapping:

File Column Header	Name
免許取得年月日	Cariot_DriversLicenseAcquisitionDate__c
退職理由	Cariot_ResignationReason__c
免許証有効期限 年月日	Cariot_DriversLicenseExpirationDate1__c
ドライバー管理番号	Cariot_MgtNumber__c
日中連絡先 TEL	Cariot_DaytimeContactTel__c
営業所名	Cariot_BusinessOffice__c
ドライバー名	Name
メール	Cariot_Mail__c
ふりがな	Cariot_NameKana__c
免許条件	Cariot_DriversLicenseConditions__c

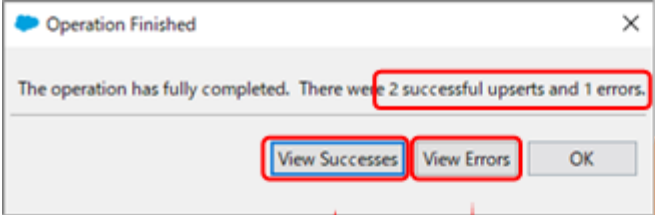
< Back Next > Finish Cancel

10. ログファイルの保存場所を設定し、「Finish」を選択
確認ダイアログで、「はい」を選択



11. 登録が開始されます。件数によっては時間がかかる場合があります。
更新が完了したらダイアログが表示されますので、登録成功データとエラーデータの確認をします。

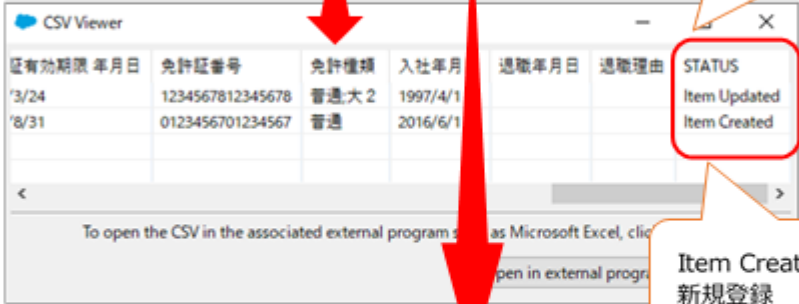
以下の例の場合、2 件登録成功、1 件エラーとなっています。



The operation has fully completed. There were 2 successful upserts and 1 errors.

View Successes View Errors OK

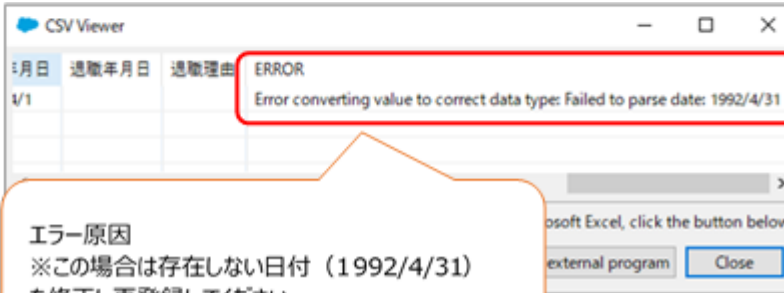
Item Updated の場合は既存データの更新



証有効期限 年月日	免許証番号	免許種類	入社年月	退職年月日	退職理由	STATUS
'3/24	1234567812345678	普通大 2	1997/4/1			Item Updated
'8/31	0123456701234567	普通	2016/6/1			Item Created

To open the CSV in the associated external program such as Microsoft Excel, click the button below.

Item Created の場合は新規登録



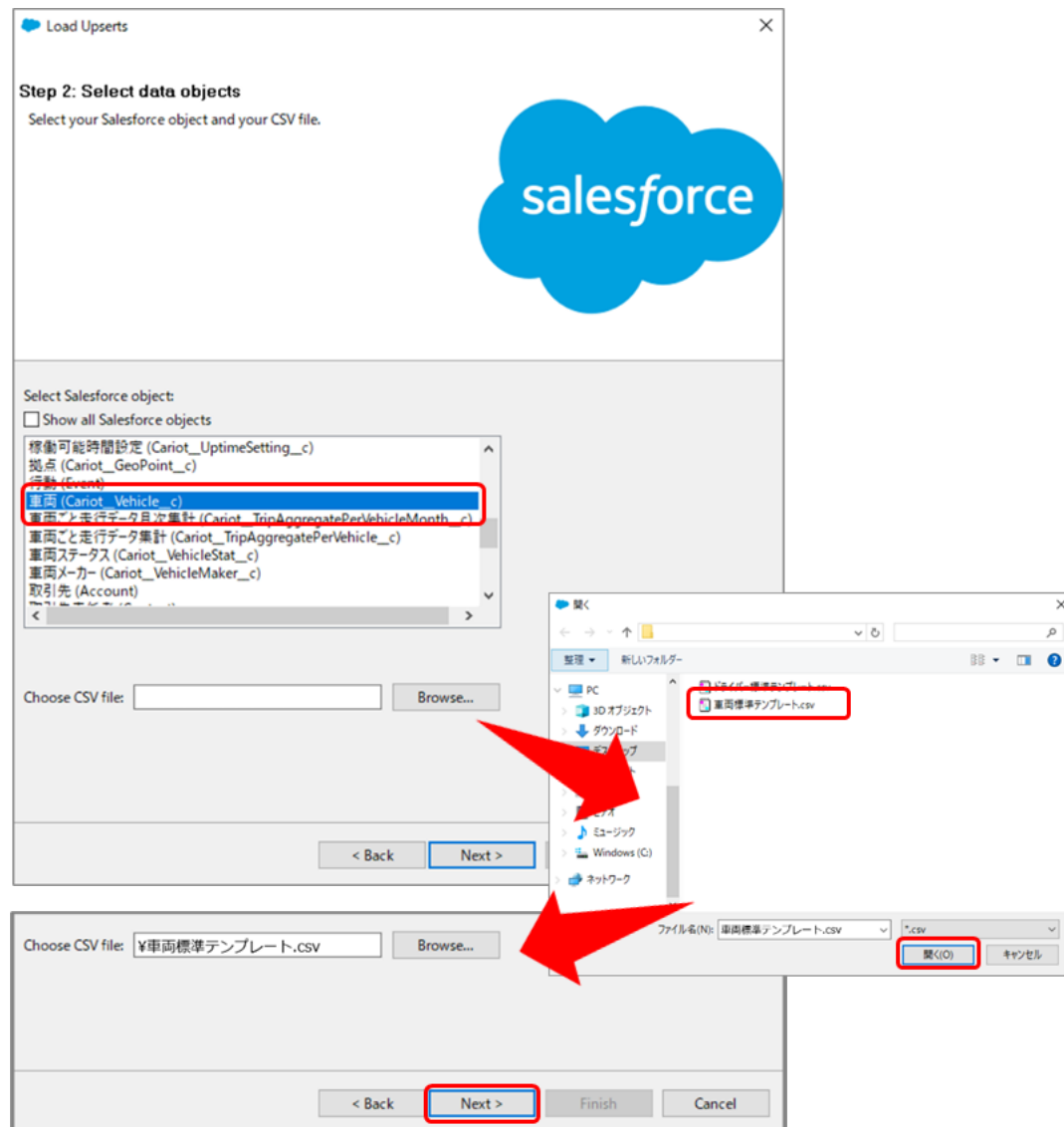
年月日	退職年月日	退職理由
1/1		ERROR Error converting value to correct data type: Failed to parse date: 1992/4/31

エラー原因
※この場合は存在しない日付（1992/4/31）を修正し再登録してください

12. Cariot にログインし、データが正しく登録されているか確認

2) 車両

1. ドライバーの手順 1~2 と同様にデータローダを起動します。
2. 車両 (Cariot_Vehicle__c) を選択し、②データの作成で保存した車両登録用の CSV ファイルを選択し、Next



3. Cariot__MtgNumber__c を選択し、Next を選択

※車両管理番号 (Cariot__MtgNumber__c) が一致するか否かで更新／新規登録

の判断します

Load Upserts

Step 2a: Choose your field to use for matching

Select the field on your object to use for matching.

salesforce

To match on Cariot__Vehicle__c, use either the Id field or an external ID field.

Select the field for matching on Cariot__Vehicle__c:

Cariot__MtgNumber__c

< Back Next > Finish Cancel

4. Cariot__Driver__r に Cariot__MtgNumber__c を選択して Next

※ドライバーとの紐づけにドライバー管理番号

(Cariot__MtgNumber__c) を使用します。

Load Upserts

Step 2b: Choose your related objects

For each related object, select the external ID field to use for matching. Otherwise, leave the selection blank.

salesforce

Cariot__Lessor__r <Not selected>

Cariot__Schedule01__r <Not selected>

Cariot__Driver__r Cariot__MtgNumber__c

Cariot__VehicleMaker__r <Not selected>

Cariot__Schedule03__r <Not selected>

Cariot__Schedule02__r <Not selected>

Cariot__Dealer__r <Not selected>

Cariot__ParkingAccount__r <Not selected>

Cariot__Schedule04__r <Not selected>

Cariot__Schedule05__r <Not selected>

< Back Next > Finish Cancel

5. ドライバーと同様の手順で CSV の項目名と Cariot の項目名をマッチングします。

Load Upserts

Step 3: Mapping
Map your fields (CSV columns) to the Salesforce object.

Choose an Existing Map Create or Edit a Map

Current Field Mapping:

File Column Header	Name
登録日	Cariot_RegistDate__c
Cariot_Driver__r ドライバー管理番号	Cariot_Driver__cCariot_MgtNumber__c
購入年月日	Cariot_PurchaseDate__c
車台番号	Cariot_CarID__c
リース年月日	Cariot_LeaseDate__c
車両管理番号	Cariot_MgtNumber__c
車両説明	Cariot_Description__c
廃車日	Cariot_DisposalDate__c
月額リース料	Cariot_LeasePrice__c
型式	Cariot_ModelName__c

< Back Next > Finish Cancel

6. ログの出力フォルダを選択し、Finish

Load Upserts

Step 4: Finish
Select the directory where your success and error files will be saved.

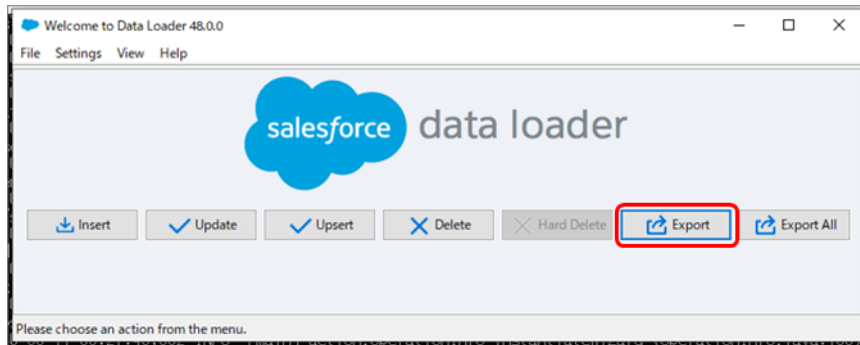
Directory: esample\\Documents\\dataloaderlog Browse...

< Back Next > Finish Cancel

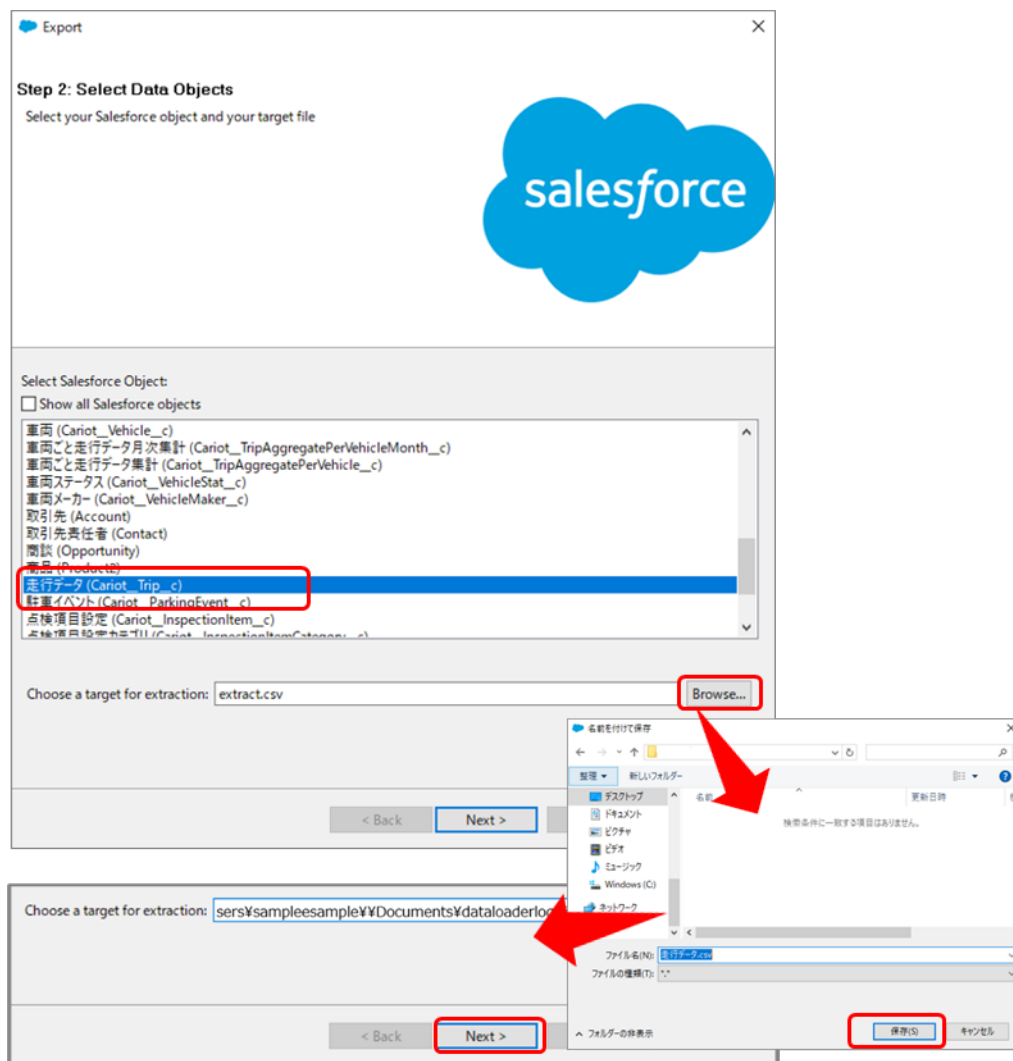
7. ドライバーと同様の手順で登録結果を確認

④ データの出力

1. データの登録と同様の手順でデータローダを起動します。
2. Export を選択



3. 出力する対象を選択し、保存するフォルダを選択して Next



4. 出力する項目と条件を設定し、Finish 確認ダイアログで、「はい」を選択

Step 3: Edit your Query
Edit the SOQL query for extraction.

Add condition をクリックすると Fields に指定した項目に対する条件が追加されます

Choose the query fields below:

- ☒ Cariot_MainteDay_c
- ☒ Cariot_Maintenance_c
- ☒ Cariot_CreatedTime_c
- ☒ Cariot_DetailLink_c

Select all fields Clear all fields

Create the where clauses to your query below:

Fields	Operation	Value
Cariot_StartTime_c	greater than	02-29T15:00:00Z

Add condition Clear all conditions

The generated query will appear below. You may edit it before finishing.

```
Cariot_StartTime_c, Cariot_StartLatitude_c, Cariot_StartLocation_Latitude_s, Cariot_StartLocation_Longitude_s, Cariot_StartLocation_c, Cariot_TripKey_c, Cariot_TypicalSpeed_c, Cariot_VehicleRov_c, DriverSelectList_c, EarlyMorningOrMidNightDrive_c, EndTimeHour_c, Id, IsDeleted, ModifiedDate, LastReferencedDate, LastViewedDate, Name, OwnerId, StartTimeHour_c, TripId_c FROM Cariot_Trip_c WHERE Cariot_StartTime_c > 2020-02-29T15:00:00Z
```

< Back Next > Finish Cancel

Warning

You have chosen to perform an export. Click Yes to begin. Do you want to proceed?

はい(Y) いいえ(N)

※検索条件を指定する場合、日付項目は「2020-01-01」形式、日時項目は「2020-01-01T00:00:00Z」形式で指定してください。また、日時は GMT 時刻で指定するため、日本時間-9 時間を指定してください。（例：2020/3/1 以降を指定する場合、「2020-02-29T15:00:00」）

5. 出力結果を確認します

Operation Finished

The operation has fully completed. There were 3 successful extractions and 0 errors.

View Extraction OK

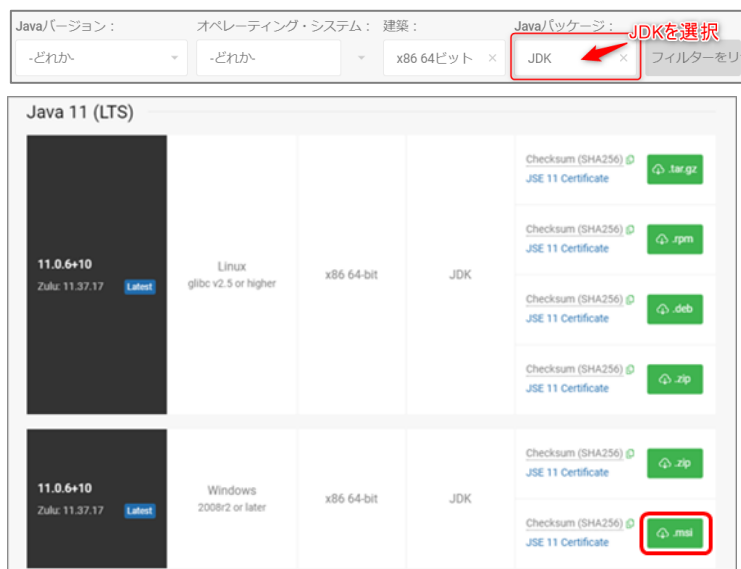
Row Number	CARIOT_DEVICEOFFTIME_C	CARIOT_DISTANCE_C	CARIOT_DRIVERKEY_C	CARIOT_
1	14.0	396.8		0.9
2	0.0	14.013688939181487		0.8
3	8.0	117.29665484842582		0.4

参考 Windows でのデータローダのインストール (2020 年 10 月時点)

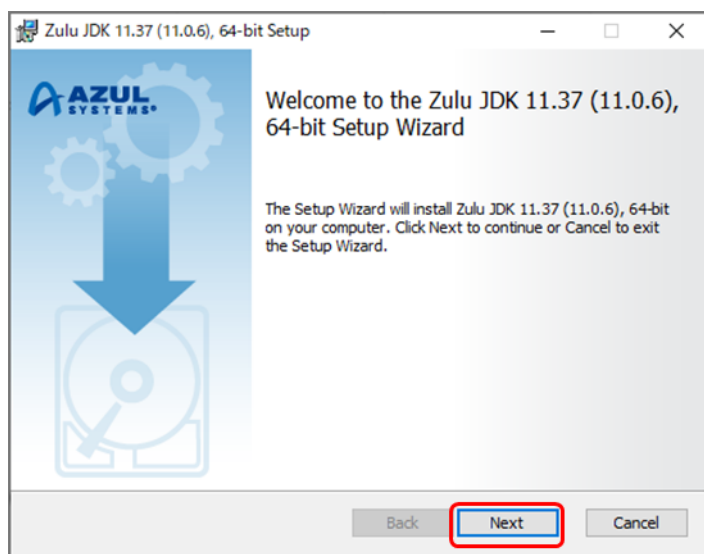
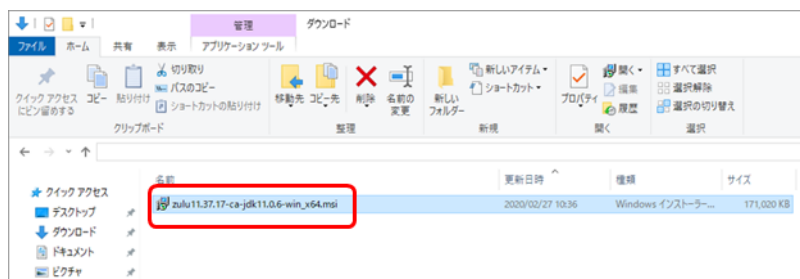
※バージョンによっては手順が異なる可能性があります。

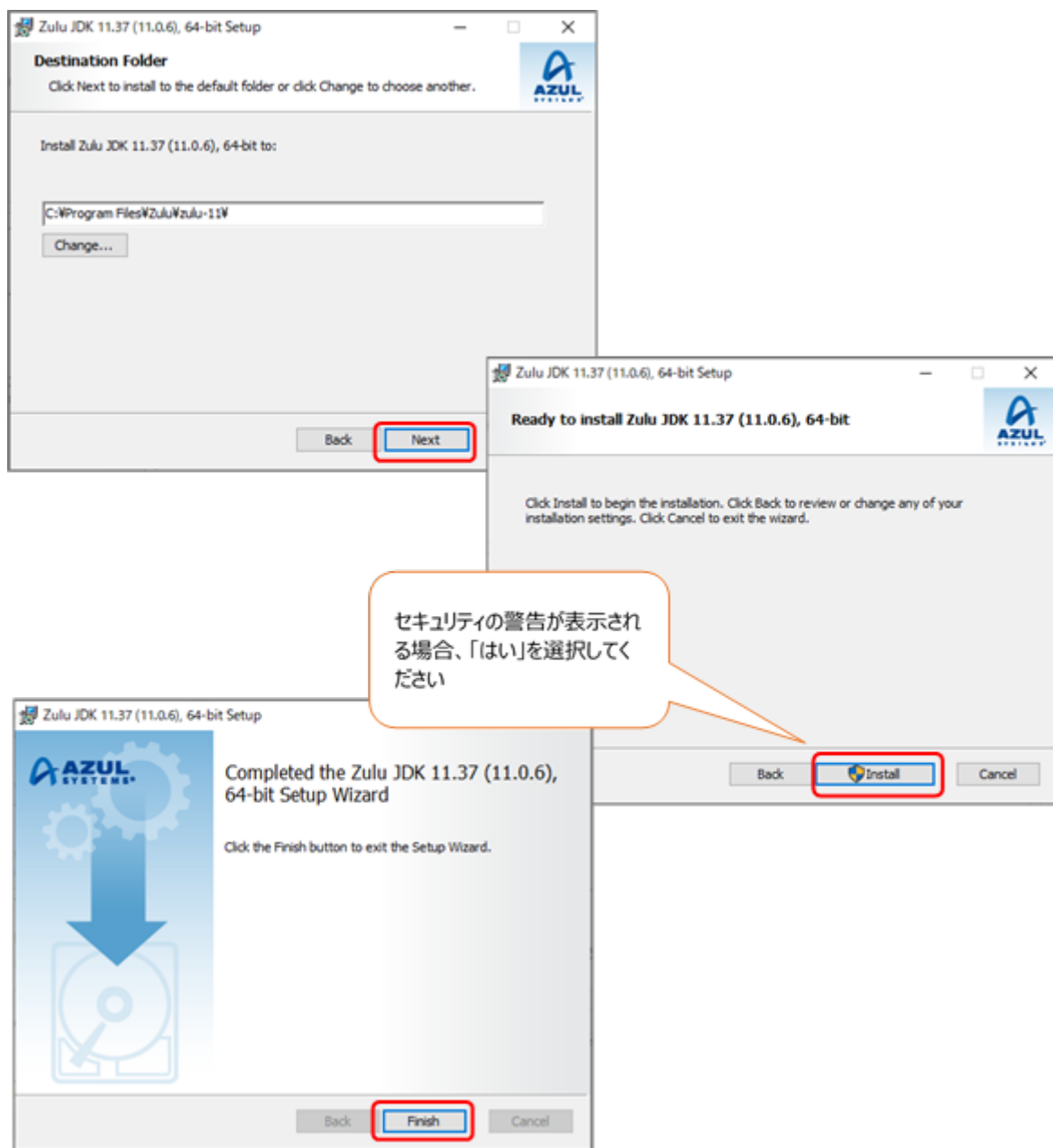
① 以下にアクセスし、Zulu OpenJDK バージョン 11 をダウンロード

<https://www.azul.com/downloads/zulu/zulu-windows/>



② ダウンロードした msi を実行

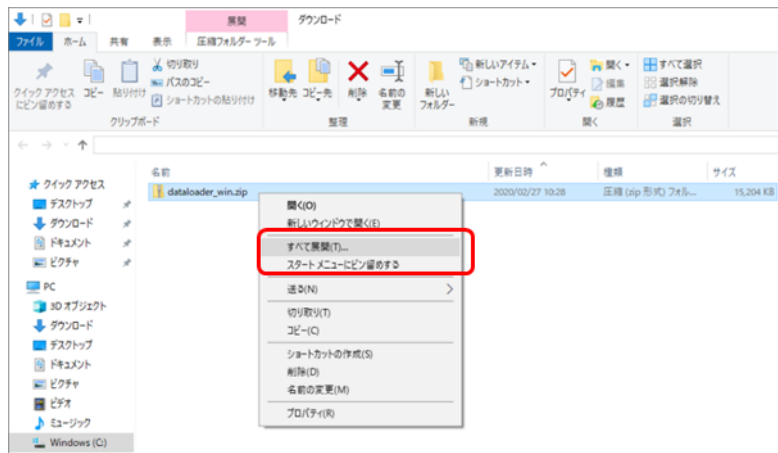




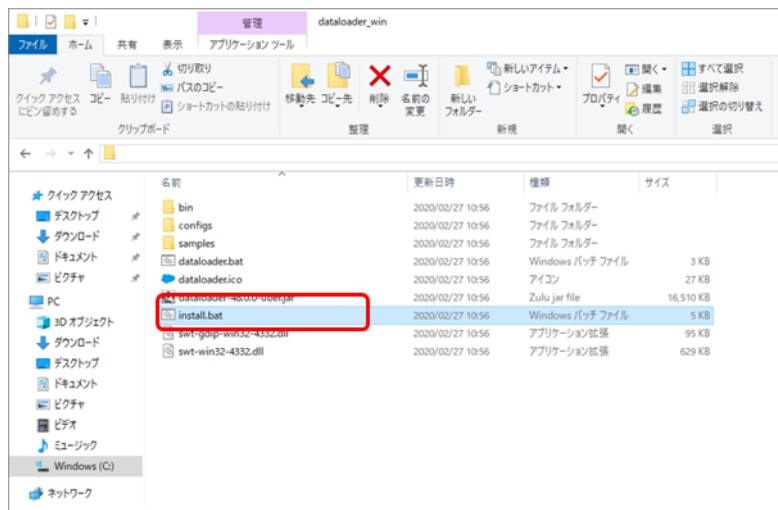
③ データローダをダウンロードする



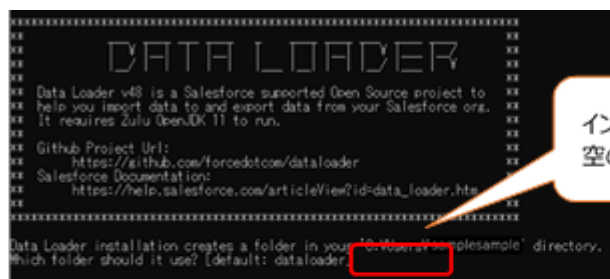
④ ダウンロードした zip ファイルを右クリックで展開します



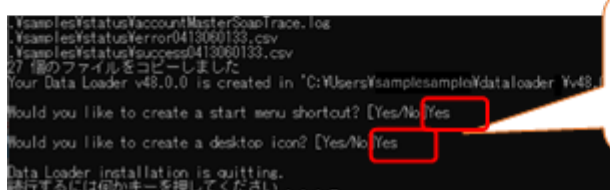
⑤ 展開フォルダの中にある install.bat を実行します



⑥ コンソールが表示されますので、各値を入力して Enter をクリックしてください



インストールフォルダ:
空のまま Enter



スタートメニュー、デスクトップにショートカット
を作成するか：
「Yes」を入力して Enter